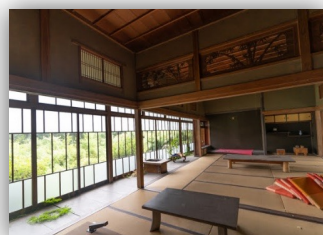


泊まって体験する酒蔵への挑戦！

大改造前の築130年の古民家の内覧会を行います

創業130年の酒蔵いそのさわ(福岡県うきは市)は、ワーケーションの時代に適した、泊まってうきはの歴史や文化に触れることができる宿泊事業に着手します。

舞台となる古民家の改装工事に着手する前に、内覧会とプロジェクトの説明会を行います。



2022年2月
泊まれる
いそのさわへ…



【内覧会日時】 8月26日 午前10時30分～

【場所】 株式会社いそのさわ 福岡県うきは市浮羽町西隈上1-2

コロナ禍だからこそ、チャレンジを

新型コロナウイルスの影響で全国の酒造メーカーが打撃を受けています。いそのさわは、ニューノーマルと呼ばれる新しい生活様式にも適応した日本酒の楽しみ方を提供したいと考えました。ワーケーションでローカルを旅しながら働く人たちがうきは市の食とお酒を楽しみながら歴史や文化に触れることができる事業に着手します。地元の事業者と連携し、うきは市の地域活性化に取り組みます。私たちのコロナ禍のチャレンジにご期待ください。

看板娘は75歳以上のばあちゃんたち

舞台となるのは、いそのさわの酒蔵の隣に位置する築130年の古民家です。創業者の居住と酒販店舗に使われていた主屋で、30畳の大広間もあります。1階を食堂とイベントスペースに、2階を宿泊施設にします。食堂の名前はうきはの宝(株)が運営する「ばあちゃん食堂」。地域の75歳以上のお年寄りが活躍する事業を展開する、うきはの宝株式会社がプロデュースする食堂で、地元の食材をふんだんに使った料理を提供します。いそのさわの酒類や酒粕を使ったスイーツも商品開発する予定です。隣の広間のイベントスペースではお酒や食材などの体験イベントなどが開催され、うきはの歴史や文化に触れることができます。また、2階は宿として運営し、旅する人はまるでおばあちゃんの家泊まっているかのような体験ができることに加え、風呂は酒の貯蔵タンクを改造し、いそのさわに湧く仕込み水を沸かします。なお、宿泊事業は、キャンプ・アウトドア事業を全国で展開する(株)ヴィレッジインクが担当します。

当日の取材対応

午前10時30分～ (株)いそのさわ代表取締役中川次郎及びうきはの宝(株)代表大熊充氏、(株)ヴィレッジインク代表橋村氏によるプロジェクト説明

午前11時30分～ 古民家の内覧&撮影会(酒蔵も希望される場合は撮影可能です)
※完成イメージ図は、お越しいただいた社にはデータでお渡します。

取材担当者連絡先

(株)いそのさわ 〒839-1404 福岡県うきは市西隈上1-2 担当 中川次郎
TEL:0943-77-3103 FAX:0943-77-7268 MP:090-5029-3705 Mail:nakagawa@isonosawa.com